

国道41号美濃加茂バイパス 全線開通から2年 ～美濃加茂市の地域活性化に寄与～

岐阜国道事務所
美濃加茂市
平成26年11月

目 次

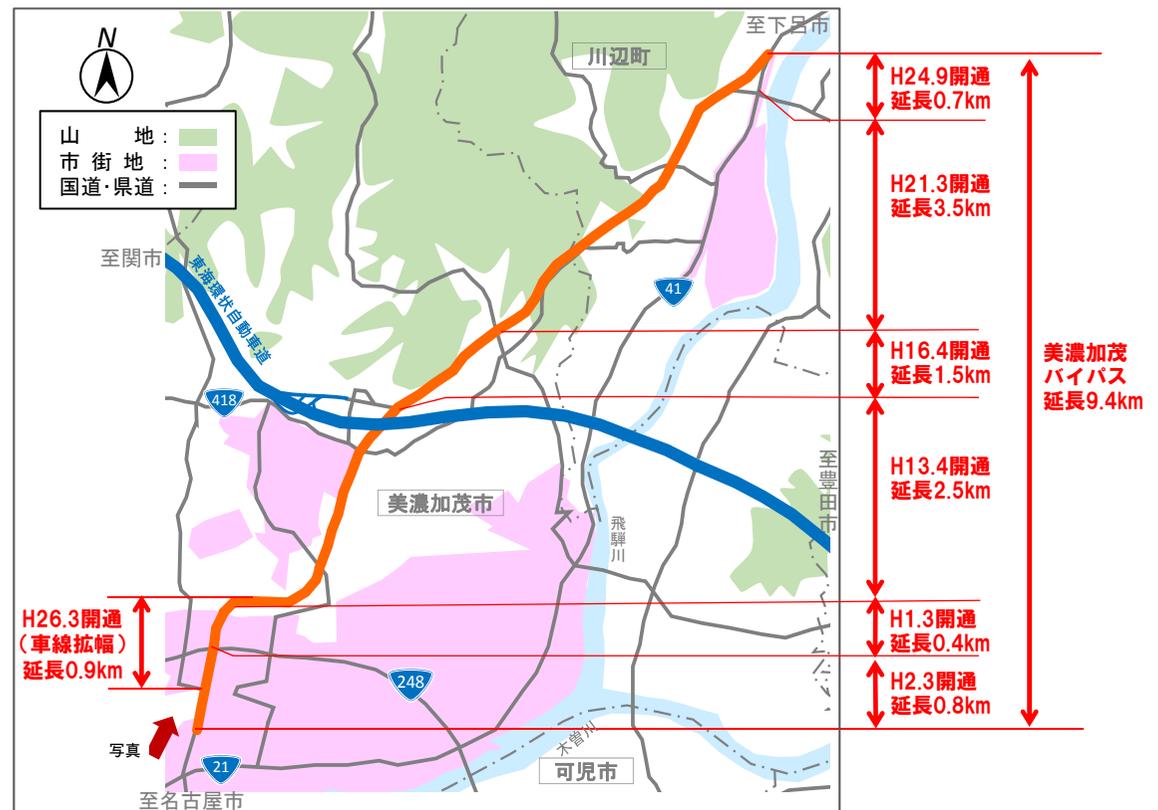
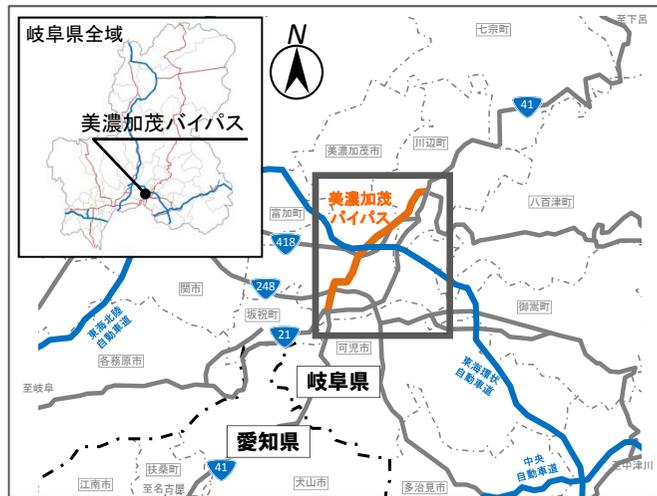
1. 国道41号美濃加茂バイパスの事業概要	P. 1
2. 地域活性化の効果	P. 2
(1) 概要	P. 3
(2) 企業の誘致	P. 4
(3) 雇用の創出	P. 5
(4) 住宅地の開発	P. 6
(5) 商業施設の開発	P. 7
(6) 地域観光の支援	P. 8
3. 地域生活の変化	P. 9
(1) 地域生活の変化	P. 10
(2) 地域間交流の変化	P. 11
4. 安全・安心の確保	P. 13
(1) 救助活動の支援	P. 14
(2) 地域防災の支援	P. 15
参考資料	P. 16
道路状況の変化	P. 17
(1) 国道41号現道の交通転換	P. 17
(2) 国道41号現道の渋滞緩和及び事故減少	P. 18
(3) 美濃加茂バイパスの車線拡幅効果	P. 19
美濃加茂バイパスに関するアンケート結果	P. 20
美濃加茂バイパス整備効果 模式図	P. 21
美濃加茂バイパス延伸の経緯	P. 22

国道41号美濃加茂バイパスの事業概要

○事業概要

- ・国道41号美濃加茂バイパスは、国道41号現道の交通渋滞の緩和を主な目的に、昭和49年度に事業化し、昭和58年に工事着手、平成元年より順次開通し平成24年9月に全線2車線で開通しました。
- ・また、美濃加茂バイパスの延伸に伴う交通量の増加により、交通渋滞が激しい太田町交差点周辺について平成26年3月に車線拡幅を実施しました。

美濃加茂バイパスの全体位置図

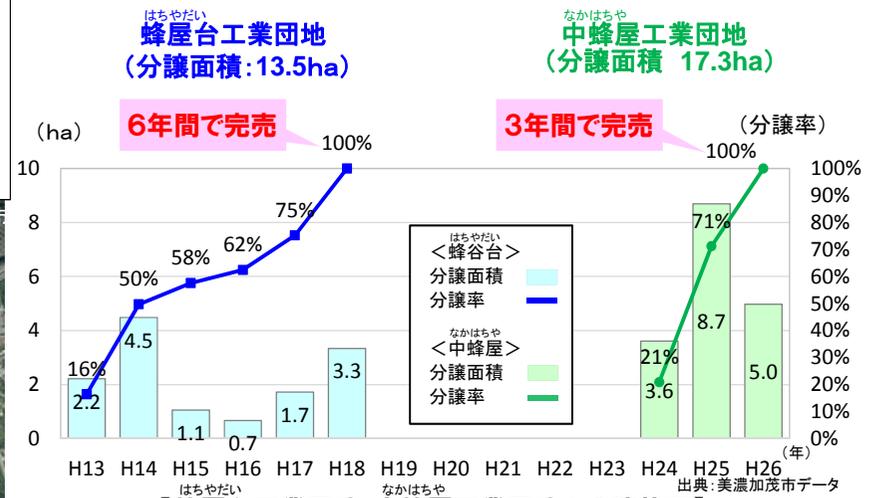
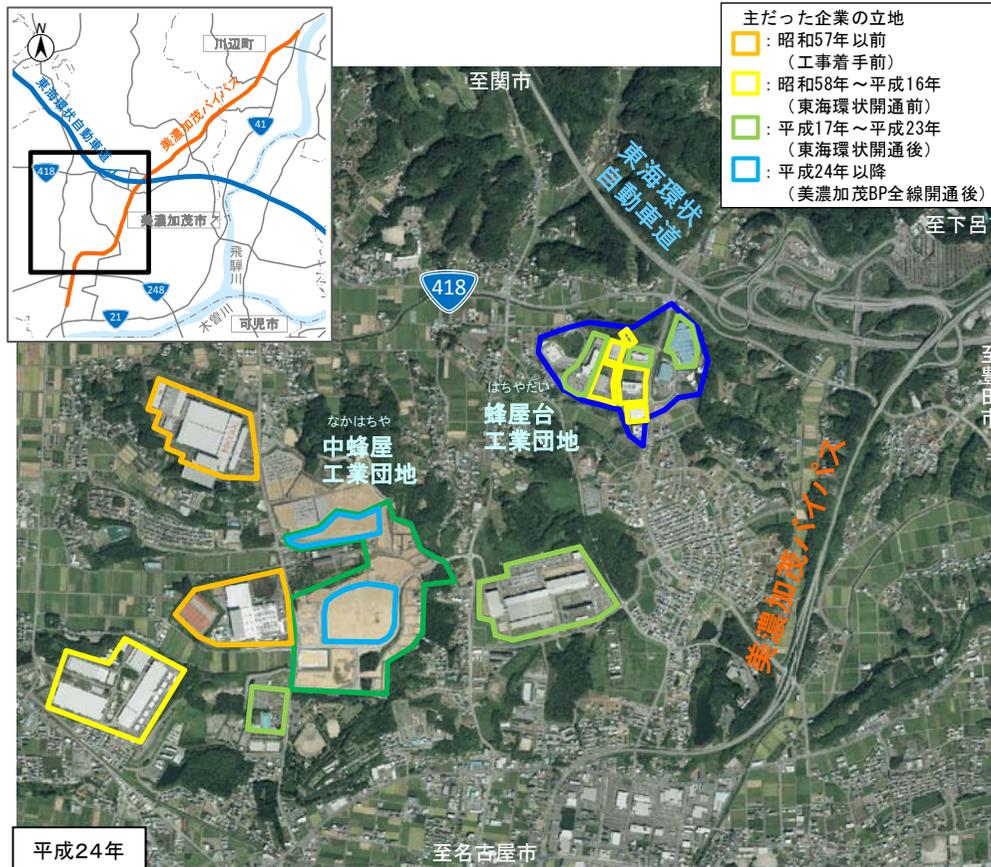


地域活性化の効果

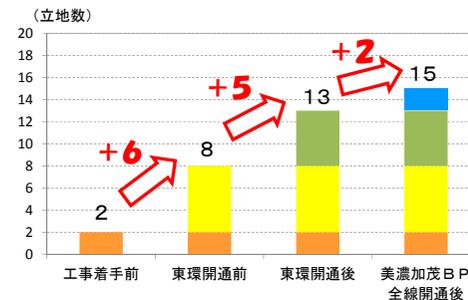
地域活性化の効果②

○企業の誘致

・美濃加茂バイパスと東海環状自動車道の道路ネットワークにより、工業団地が短期間ですべて完売し、多くの企業が立地しました。



【蜂屋台工業団地・中蜂屋工業団地の分譲状況】



【美濃加茂バイパス周辺の主だった企業の立地状況】

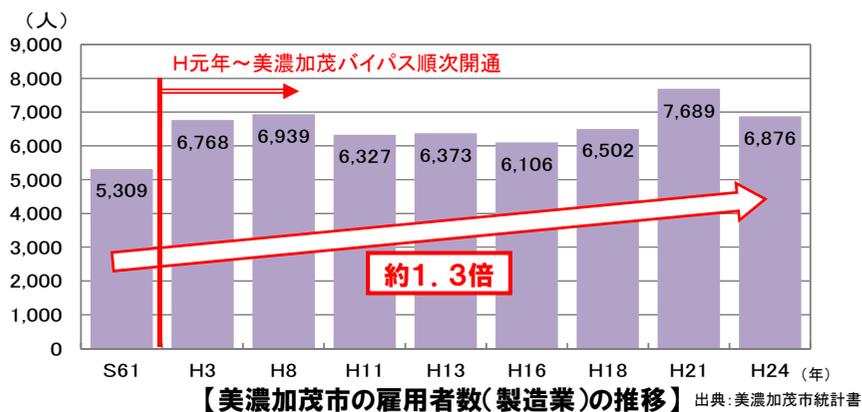
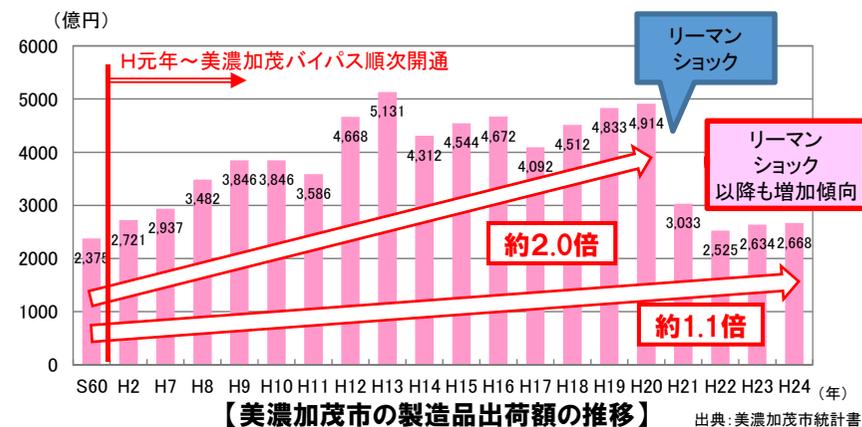
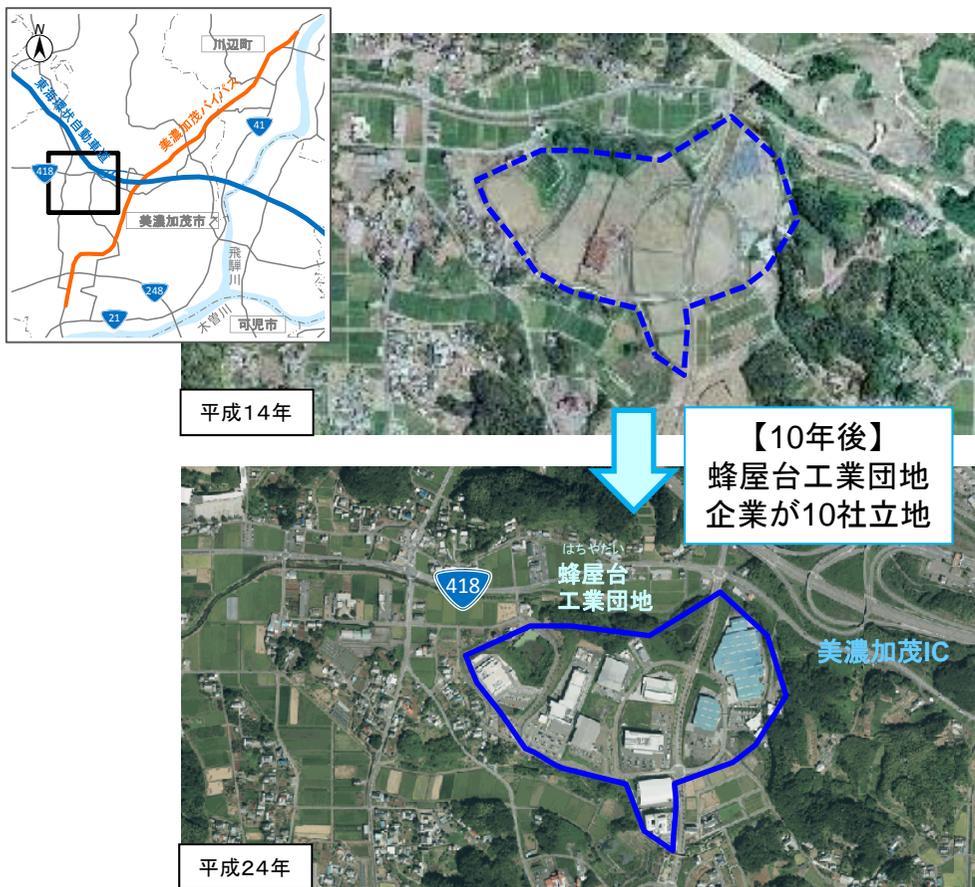
＜はちやだい 蜂屋台工業団地進出企業ヒアリング結果 (H26. 10) ＞

美濃加茂 I C や国道 4 1 号バイパスなどが出来て、お客様の多い愛知県三河地区へのネットワークが充実していたため、はちやだい 蜂屋台工業団地を選択しました。

地域活性化の効果③

○雇用の創出

・多くの企業が立地したため、製造品出荷額及び雇用者数が増加しています。



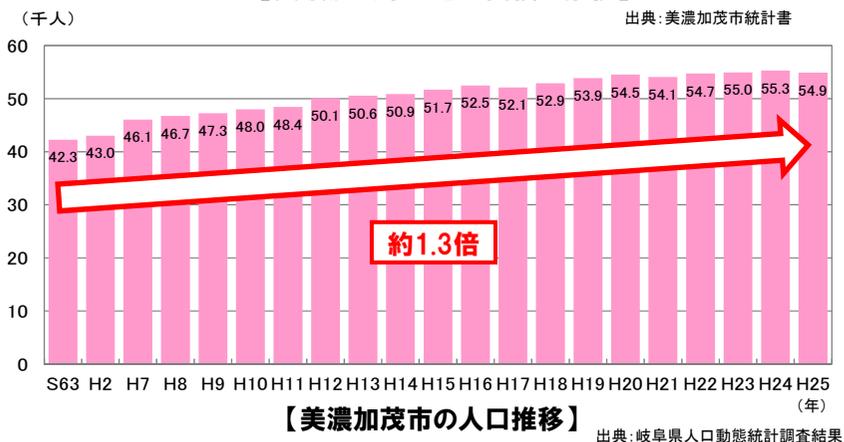
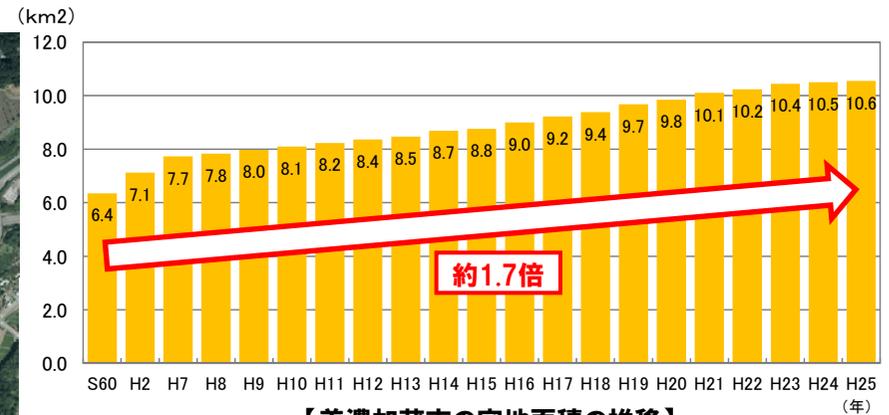
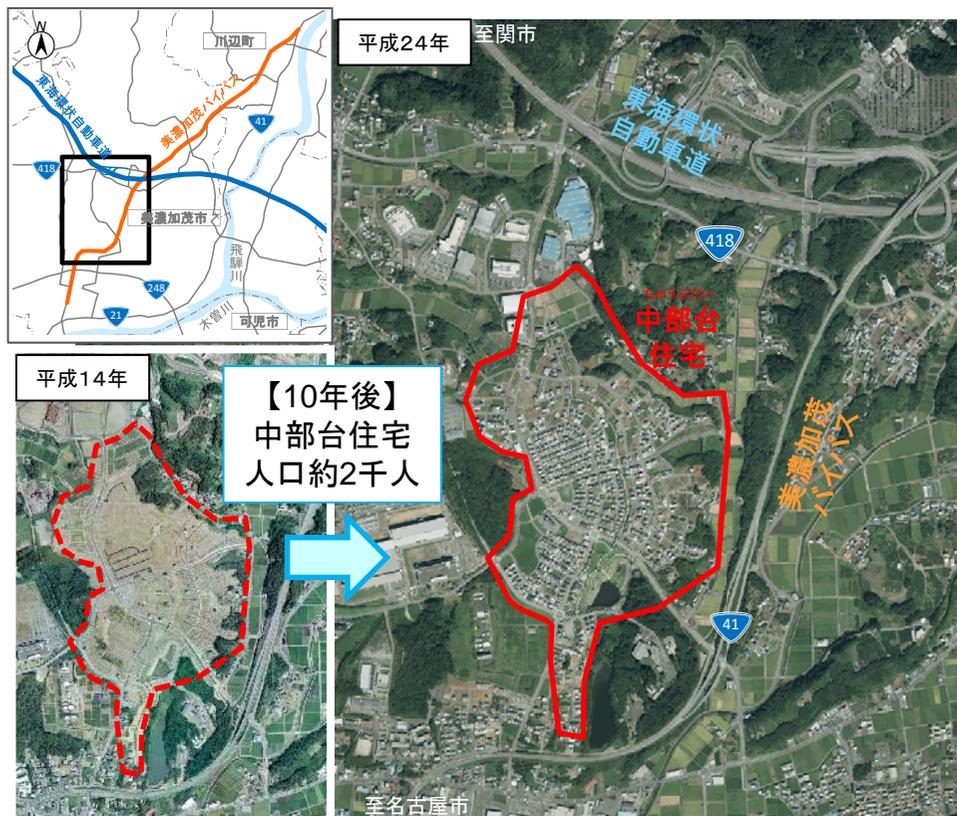
<美濃加茂市ヒアリング結果 (H26.9) >

美濃加茂市は、雇用創出に期待できる製造業に重きをおいて誘致しています。短期間で工業団地が完売したのは、東海環状自動車道が整備されたことでもあります、美濃加茂バイパスを含めた道路計画があったため、それを狙ってのことだと思います。

地域活性化の効果④

○住宅地の開発

・多くの企業が立地され雇用者数が増加したため、宅地開発の増加、人口の増加といった更なる効果が発現しています。



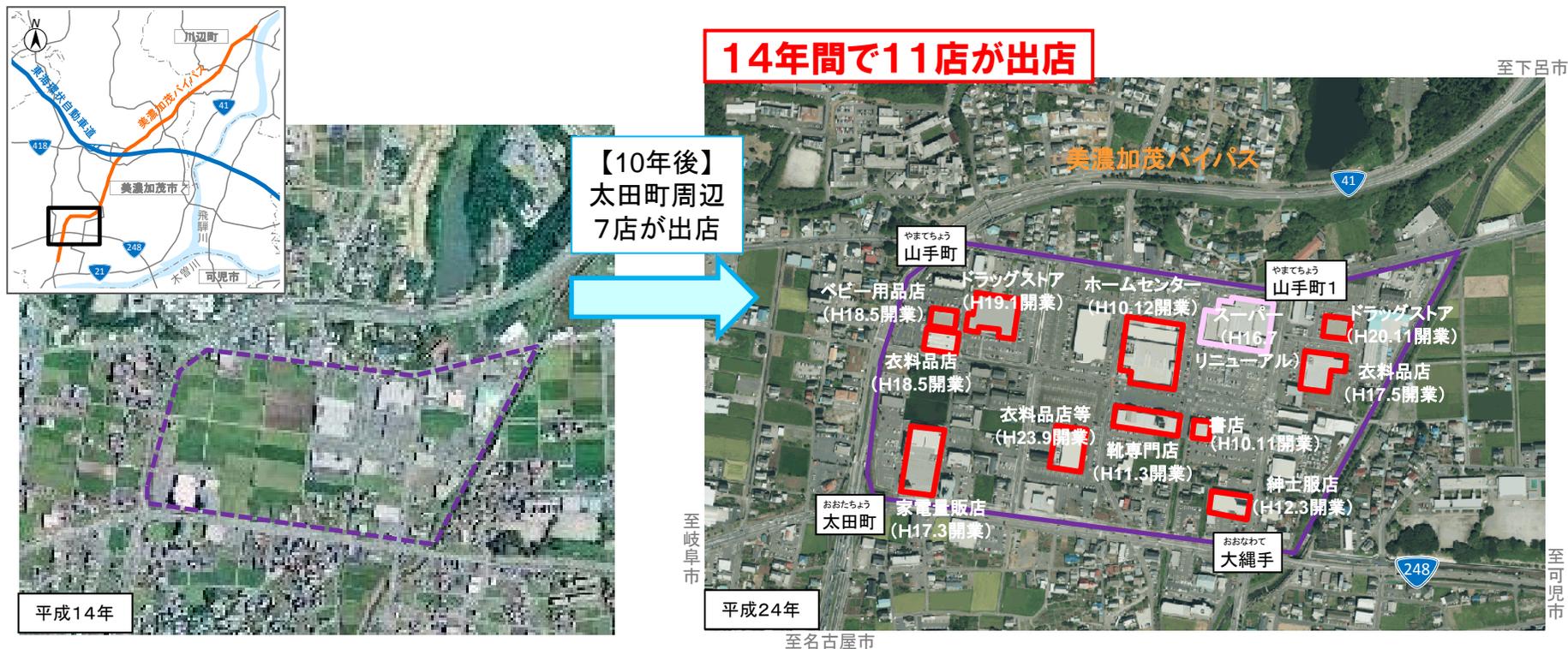
<企業ヒアリング結果 (H26.10) >

当社は住宅の取得率が7割から8割とかなり高い。若手の従業員もどんどん買っている。当然買うときには近場ということで、美濃加茂市周辺に家を購入した者もいると聞いている。

地域活性化の効果⑤

○商業施設の開発

・住宅地の開発が進行し人口が増加してきたため、徐々に商業施設の開発が進んできており、更なる効果が発現しています。



【美濃加茂バイパス周辺の商業施設の開発状況】 □ は交差点名称

<美濃加茂市ヒアリング結果 (H26. 9) >

美濃加茂バイパスの山手町交差点の東側に商業施設が集まっていることもあり、加茂郡の方が買い物に来ています。それは美濃加茂バイパスが出来たことと大型の商業施設が立地したことがセットになって増えているのだと思います。また、さらにそれをみて他の事業者がどんどん集まっています。

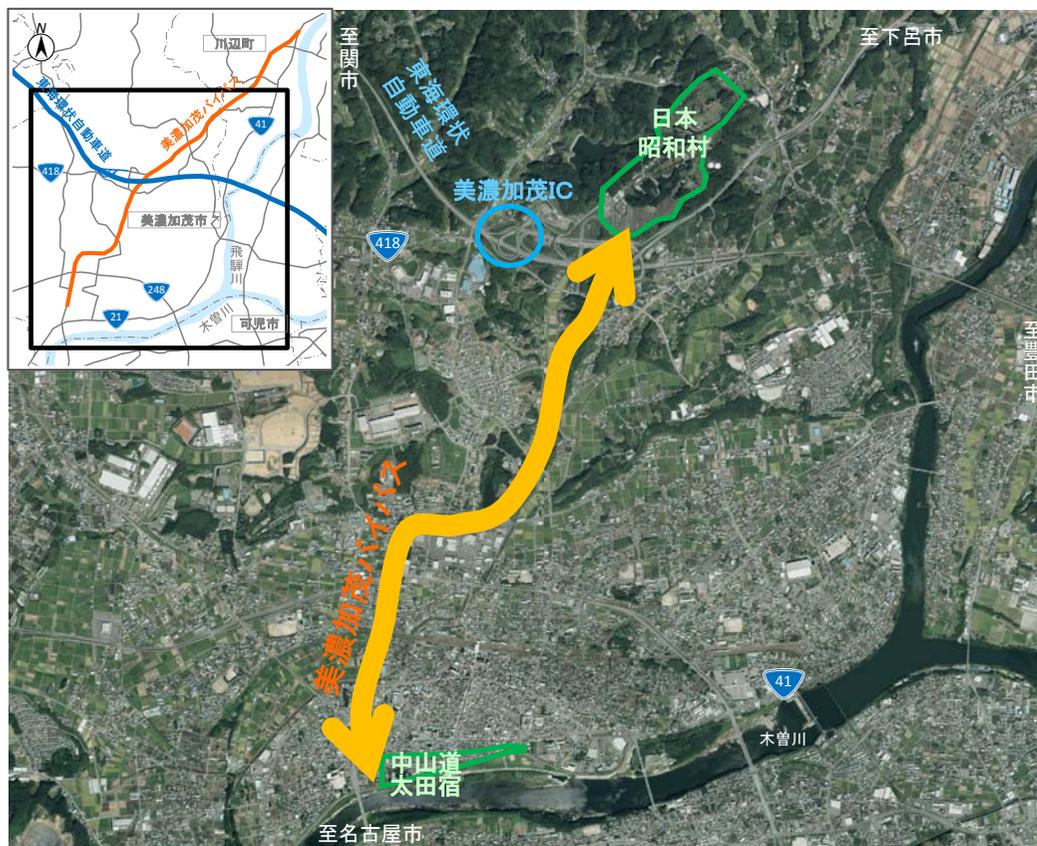
<商業施設ヒアリング結果 (H26. 10) >

大規模な企業が進出しており、就業者人口が非常に多い地域だったので、そこを見込んでの出店だと思います。

地域活性化の効果⑥

○地域観光の支援

にほんしょうわむら なかせんどうおおたじゆく
 ・日本昭和村や中山道太田宿等の新たな観光施設が立地されたため、美濃加茂バイパスは、これらの施設を結ぶ道路ネットワークとして効果を発揮しています。



【日本昭和村】
 日本昭和村は、平成15年にオープンし、昭和30年代の里山の風景を再現した観光施設として、年間約42万人が訪れています。

H26.9撮影



**【中山道太田宿
 太田宿中山道会館】**
 中山道太田宿は平成15年、太田宿中山道会館は平成18年にオープンし、中山道の宿場町として観光施設年間約25万人が訪れています。

H26.9撮影

出典：岐阜県観光入込客統計調査

<美濃加茂市ヒアリング結果 (H26.9) >
 日本昭和村に行って、その後に中山道会館を観光するルートがあります。バイパスの整備はこの2施設間のアクセスに役立っています。

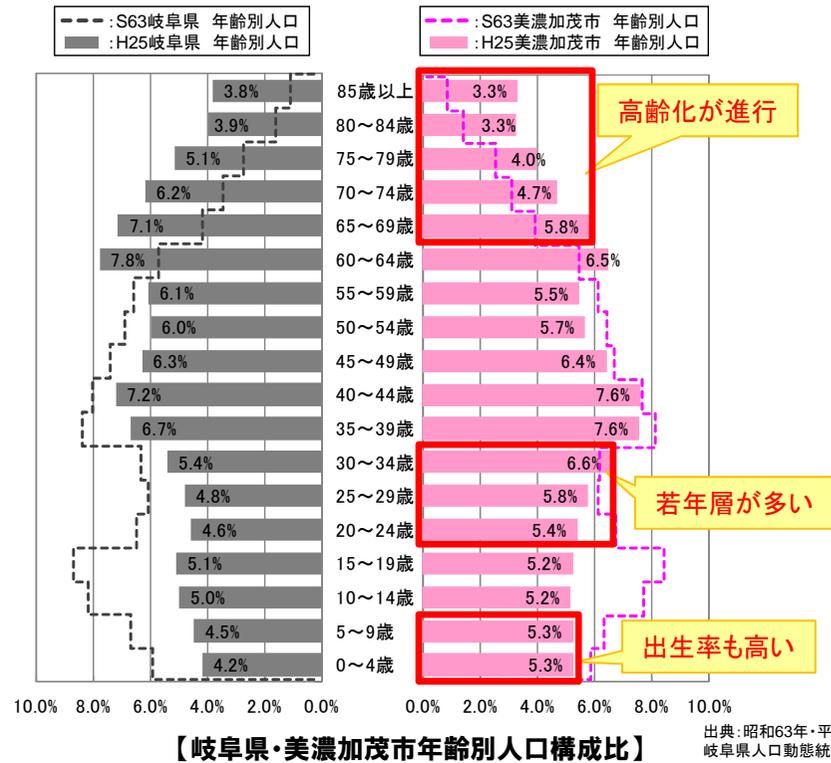
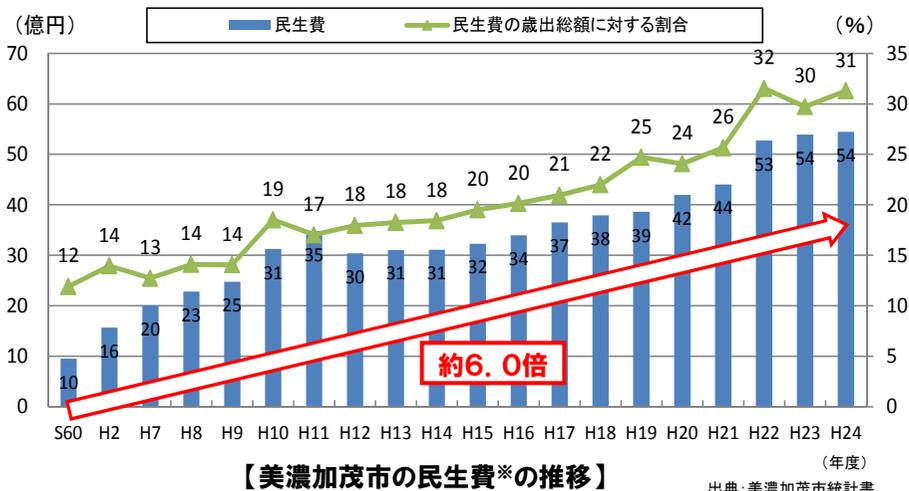
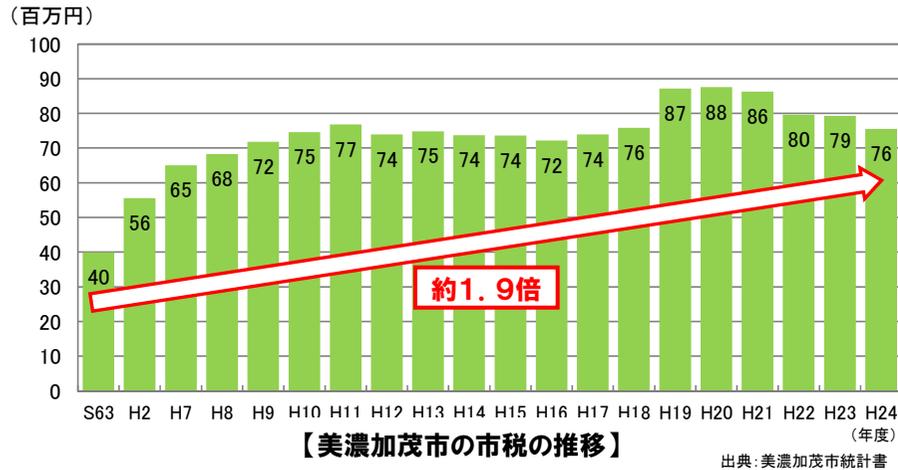
<太田宿中山道会館ヒアリング結果 (H26.10) >
 日本昭和村の帰りのお客さんは多い。逆に中山道太田宿に来て、日本昭和村に行っている人も多い。そういう意味ではネットワーク化されて役立っている。美濃加茂バイパスが繋がったことによって非常に効果は大きい。

地域生活の変化

地域生活の変化①

○地域生活の変化

- ・地域活性化の効果もあり、美濃加茂市の市税が増加し、子育て等への充実した行政サービスが可能となるため、美濃加茂市は岐阜県全体に比べ若年層が多く、出生率も高くなっています。
- ・これは、美濃加茂市が若者に魅力的な町づくりに取り組んできた成果であり、また、美濃加茂バイパスにより地域生活に変化が生まれたとの声も聞いています。



<美濃加茂市ヒアリング結果 (H26.9)>
 ファミリーサポート事業について、美濃加茂市内の子育てを手伝って欲しい人と、周辺自治体の子育てを手伝いたい人をつなぐ上で美濃加茂バイパスにより、利便性が向上したため、地域を超えたサービスがみこめるようになりました。



地域生活の変化②

○地域間交流の変化

- ・美濃加茂市は、周辺の町村と「みのかも定住自立圏」に関する協定を締結しました。
- ・道の駅「ロックガーデンひちそう」では、朝どり野菜を求めて買い物客が来るなど、観光客が増加しています。

■みのかも定住自立圏とは

「中心市」の都市機能と「周辺町村」の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地方圏への人口定住を促進する政策



美濃加茂市と各町村との協定	協定日
坂祝町	平成21年10月26日
川辺町	平成22年9月30日
富加町、七宗町	平成23年3月28日
白川町	平成23年9月29日
八百津町、東白川村	平成23年12月22日

出典：H25年(第5回変更) みのかも定住自立圏共生ビジョン

＜美濃加茂市ヒアリング結果（H26.9）＞

国道41号は、みのかも圏域と名古屋都市圏をつなぎ、さらに圏域内の各地域を結んでおり、圏域の活性化を図る上で重要なルートです。

道の駅の交流

【道の駅 ロックガーデンひちそう】

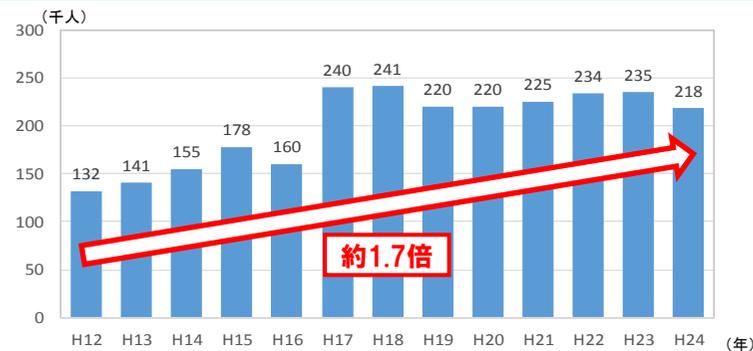
平成9年にオープンした道の駅の施設。物販スペースやドライバーの休憩スポット「道の駅・ロックガーデンひちそう」がある。毎日新鮮な地元野菜が並ぶ「野彩ひろば」もとても好評を得ています。



H26.9撮影



H26.9撮影



【ロックガーデンひちそう(ロックタウンプラザ)の観光入込客数】

出典：岐阜県観光入込客統計調査

＜道の駅管理者（七宗町役場）ヒアリング結果（H26.9, 10）＞

道の駅利用者から、美濃加茂ICから美濃加茂バイパスを利用してきたなどの話は多く聞くようになりました。

野彩ひろばの買い物客は美濃加茂市以南からの方が多いと思われます。野菜の値段が安いので、飲食店を営んでいる方も買いに来ているようです。

地域生活の変化③

○地域間交流の変化

- ・平成24、25年度には、「みのかも定住自立圏」内の市町村が協働し、「地域まるごと博物館スタンプラリー」を開催し、地域間の交流が生まれました。
- ・美濃加茂市にある木沢記念病院では、遠方の白川町や東白川村からの外来患者が増加しています。

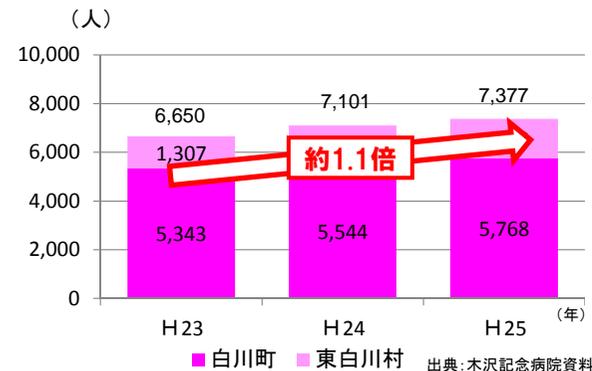
イベントの交流



地域医療への寄与

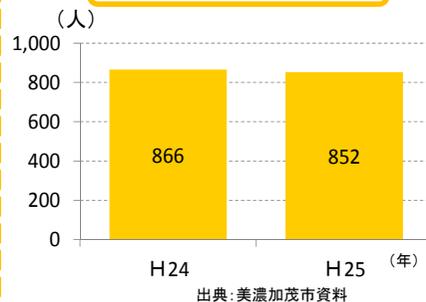


H26.9撮影



＜七宗町ヒアリング結果 (H26.9)＞
 今までは川辺町を挟んで美濃加茂市という感じでしたが、今は美濃加茂バイパスに乗ればすぐ美濃加茂市なので、意識的な問題であるが、そういう効果はありました。

スタンプラリーの参加人数



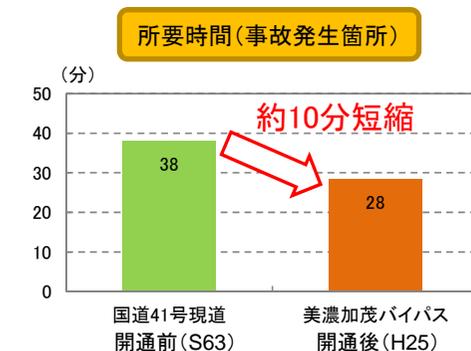
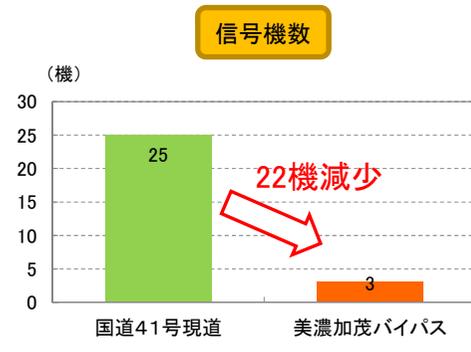
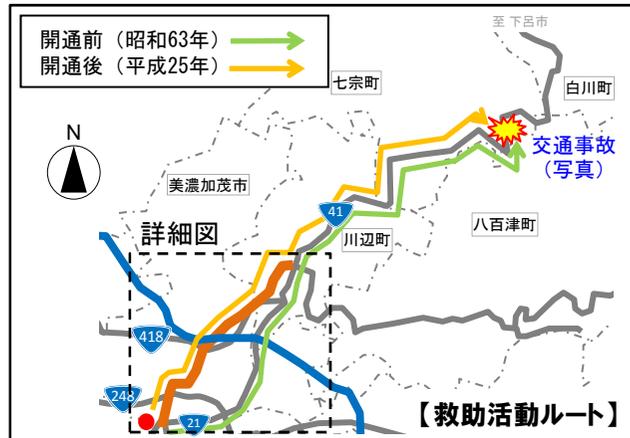
＜木沢記念病院ヒアリング結果 (H26.9)＞
 東白川村のデータを見ると年々、外来患者数が増加しています。昔は美濃加茂市まで出てくるのが困難であったためか、遠いところからの患者数が増えています。

安全・安心の確保

安全・安心の確保①

○救助活動の支援

・美濃加茂バイパスの整備により、国道41号で交通事故が発生した場合、現場までの所要時間が短縮され、可茂消防事務組合消防本部からの救助隊の出動がスムーズになりました。



出典: 国道41号現道所要時間: S63道路交通センサス(平日混雑時旅行速度)
美濃加茂バイパス所要時間: H25.10月民間プローブ(平日朝夕ピーク時の平均旅行速度)

【国道41号で発生した交通事故】



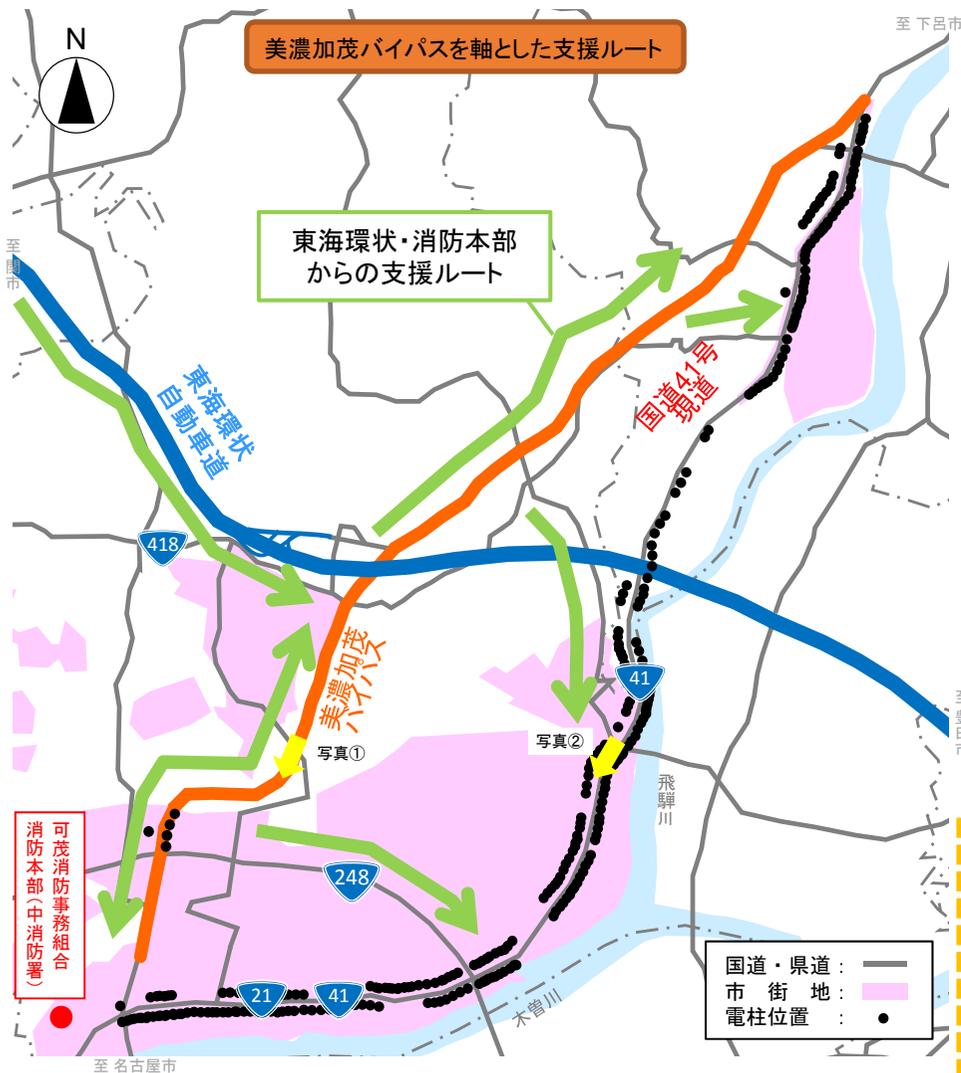
H26.8発生

可茂消防事務組合消防本部ヒアリング結果 (H26. 9) >
 国道41号線の現道は市街地を走行することで、信号がたくさんあり交通の渋滞があるため、バイパスを走行します。
 七宗町・白川町・東白川村の国道上で大きな交通事故があった場合、中消防署には特別救助隊があるため、必ず美濃加茂バイパスを利用します。その際、現場到着時間が短縮されています。

安全・安心の確保②

○地域防災の支援

・美濃加茂バイパスは、並行する国道41号と比較し、電柱の数が大幅に少ないため、台風・地震等の大規模災害時において、災害リスクに強い道路であることから、災害時の支援ルートとして期待されています。



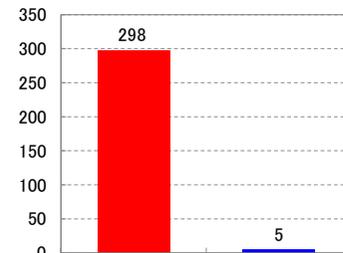
H26.7撮影

写真① 美濃加茂バイパスの沿道状況 (本)



H26.5撮影

写真② 国道41号の沿道状況



国道41号現道 美濃加茂バイパス

出典:岐阜国道事務所資料

台風・地震時に道路閉そくの懸念がある電柱の数



台風によって電柱が道路を塞いだ例

出典:国土交通省資料

<美濃加茂市ヒアリング結果 (H26.9) >
支援物資や救助等、人・モノの動きがスムーズになり、速やかな救助体制がとれるようになることを期待しています。また、広域災害時のより安全な避難路、救援路の確保・避難時の渋滞緩和等も期待しています。

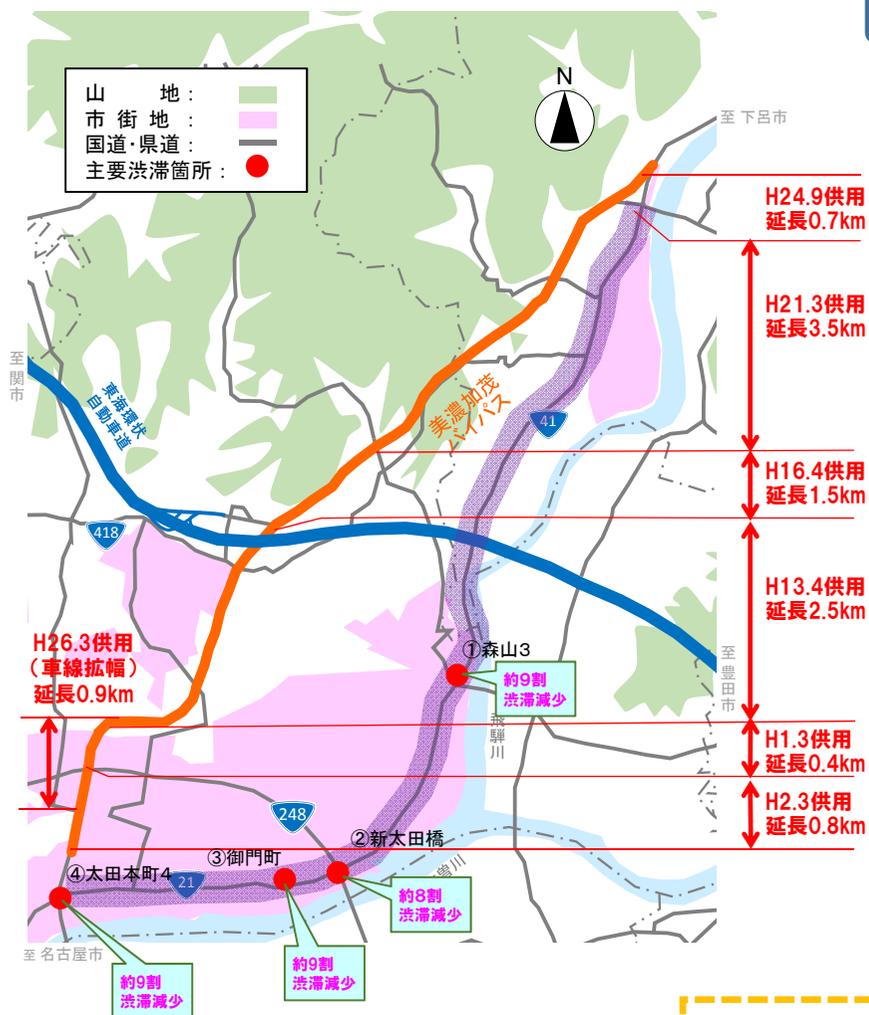
<可茂消防事務組合消防本部ヒアリング結果 (H26.9) >
中消防署には、特殊な車両及び救助器具が配備されているため、美濃加茂バイパスを利用することにより、管内のスムーズな出動体制が確保されました。

参 考 资 料

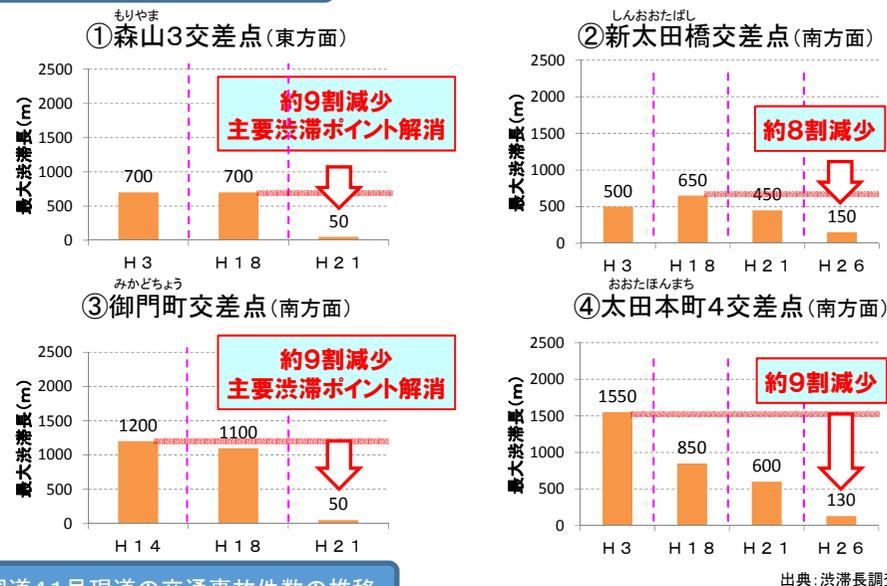
(参考)道路状況の変化②

○国道41号現道の渋滞緩和及び事故減少

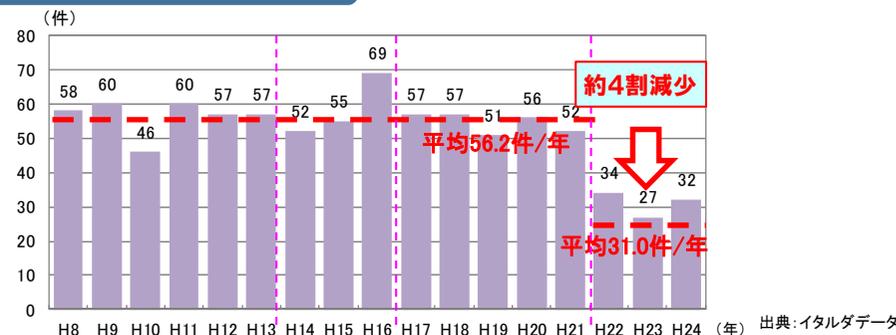
・現道交通量の減少により、主要渋滞ポイントが解消するなど渋滞が大きく緩和し、交通事故件数も減少しました。



国道41号現道の渋滞状況の推移



国道41号現道の交通事故件数の推移



<住民アンケート結果(H26.10)>

美濃加茂市を通り過ぎる車がバイパスを利用するため、市内の他の道路が安全になりました。

(参考)道路状況の変化③

○美濃加茂バイパスの車線拡幅効果

美濃加茂バイパス太田町交差点では、バイパスの交通量増加に伴い渋滞が発生し、主要渋滞箇所^{おおたちょう}に指定されていますが、太田町交差点周辺部の車線拡幅により、特に通勤時間帯の交通混雑が大きく減少しました。

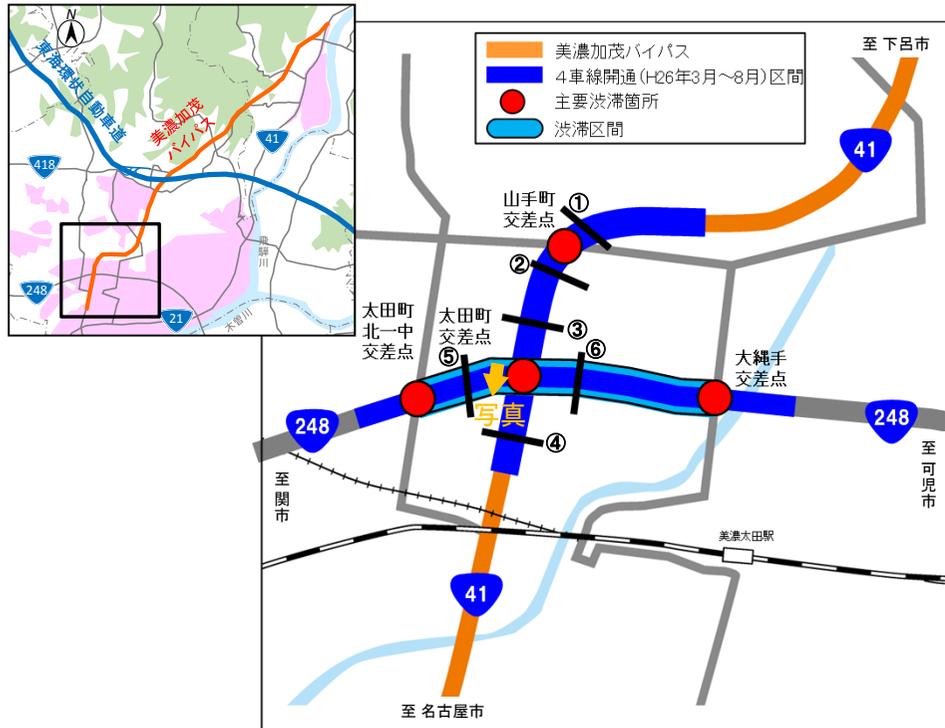
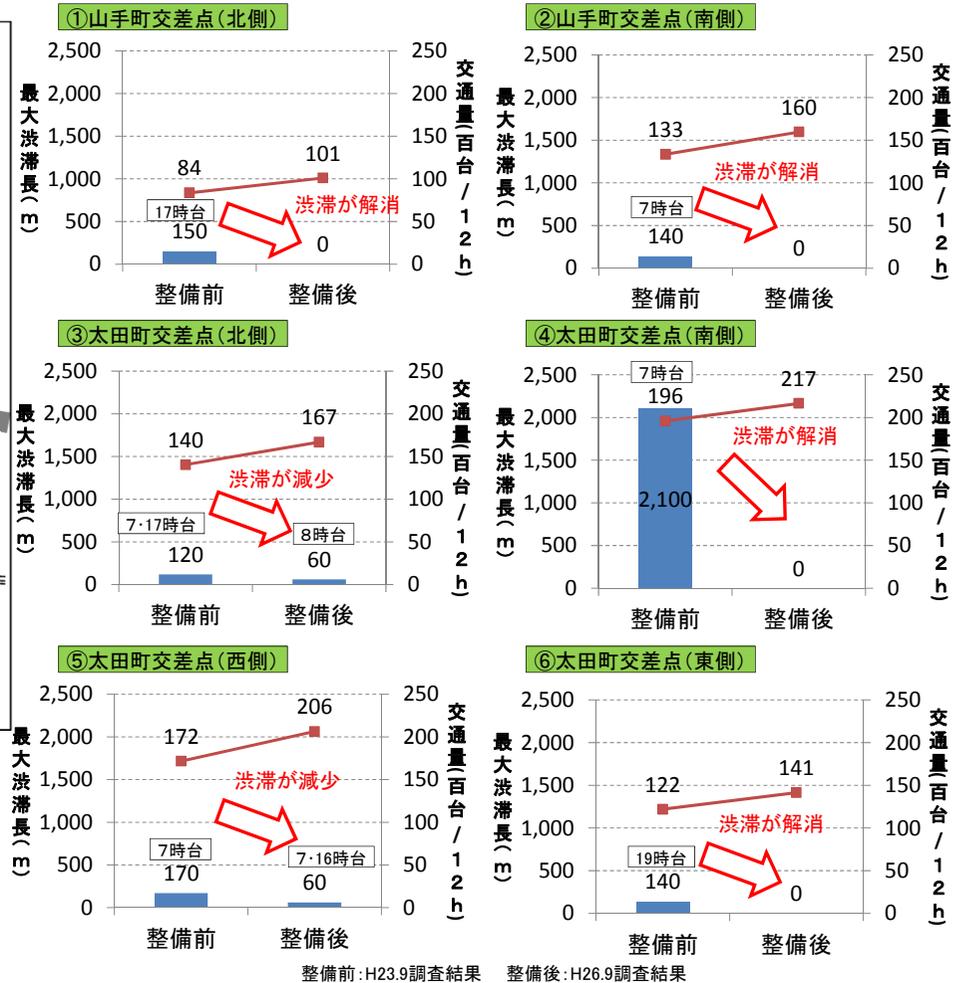


写真 太田町交差点の渋滞状況
H23.9撮影(車線拡幅前)



写真 太田町交差点の渋滞状況
H26.9撮影(車線拡幅後)



<住民アンケート結果 (H26.10)>
朝の渋滞が解消されました。

■ 最大渋滞長 ■ 交通量
□ 〇時台 : 最大渋滞長発生時間帯

(参考)美濃加茂バイパスに関するアンケート結果

・美濃加茂バイパスに関するアンケート調査の結果、約7割が全線開通したことを認識していましたが、効果については「わからない」又は「該当する項目はない」と回答した方が約5割を占めています。

■アンケート調査の概要

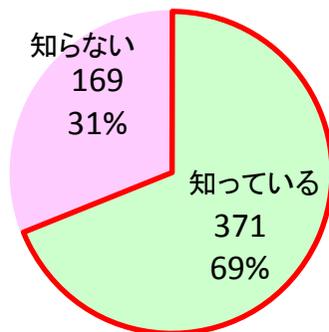
調査日時：平成26年9月26日（金）～10月5日（日）
対象範囲：



回答者数：540人

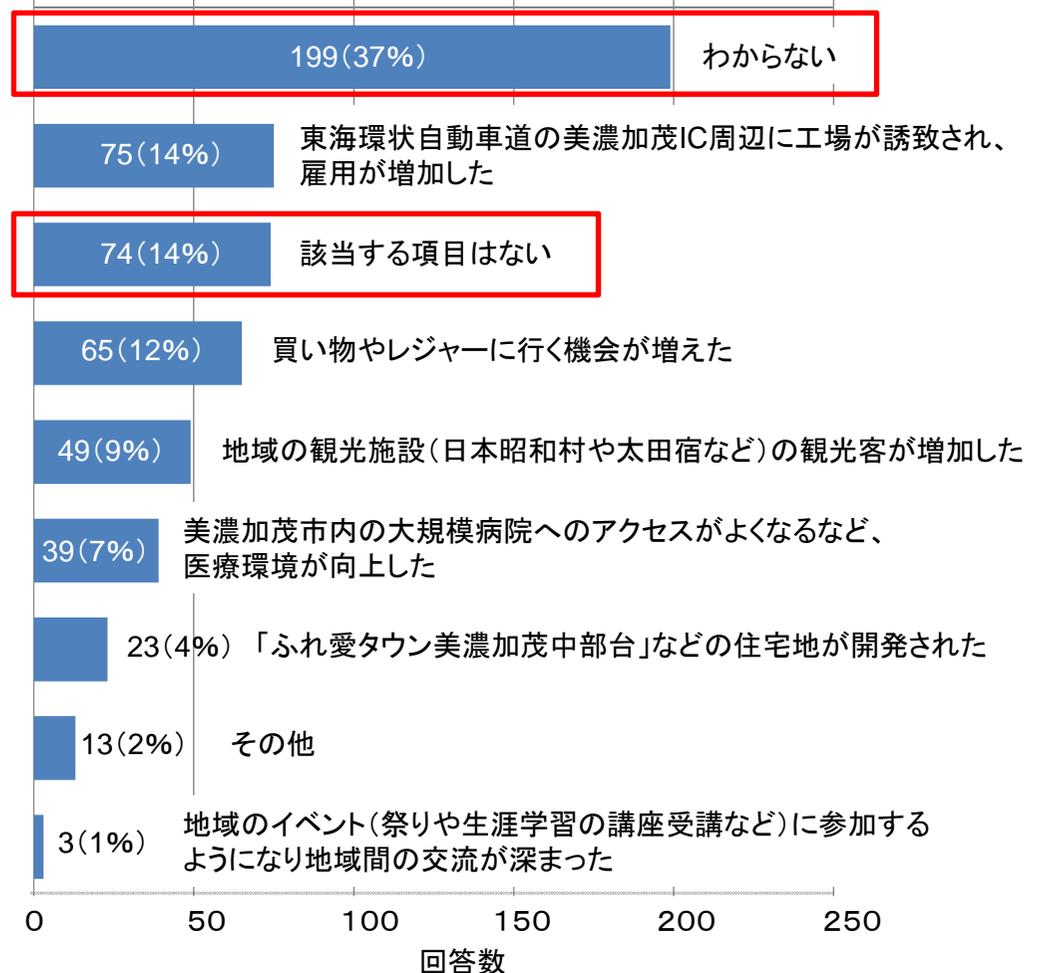
■美濃加茂バイパス全線開通の認知度

質問：近年、国道41号に並行するように美濃加茂バイパスが全線開通（平成24年9月）されましたが、ご存じでしたか？



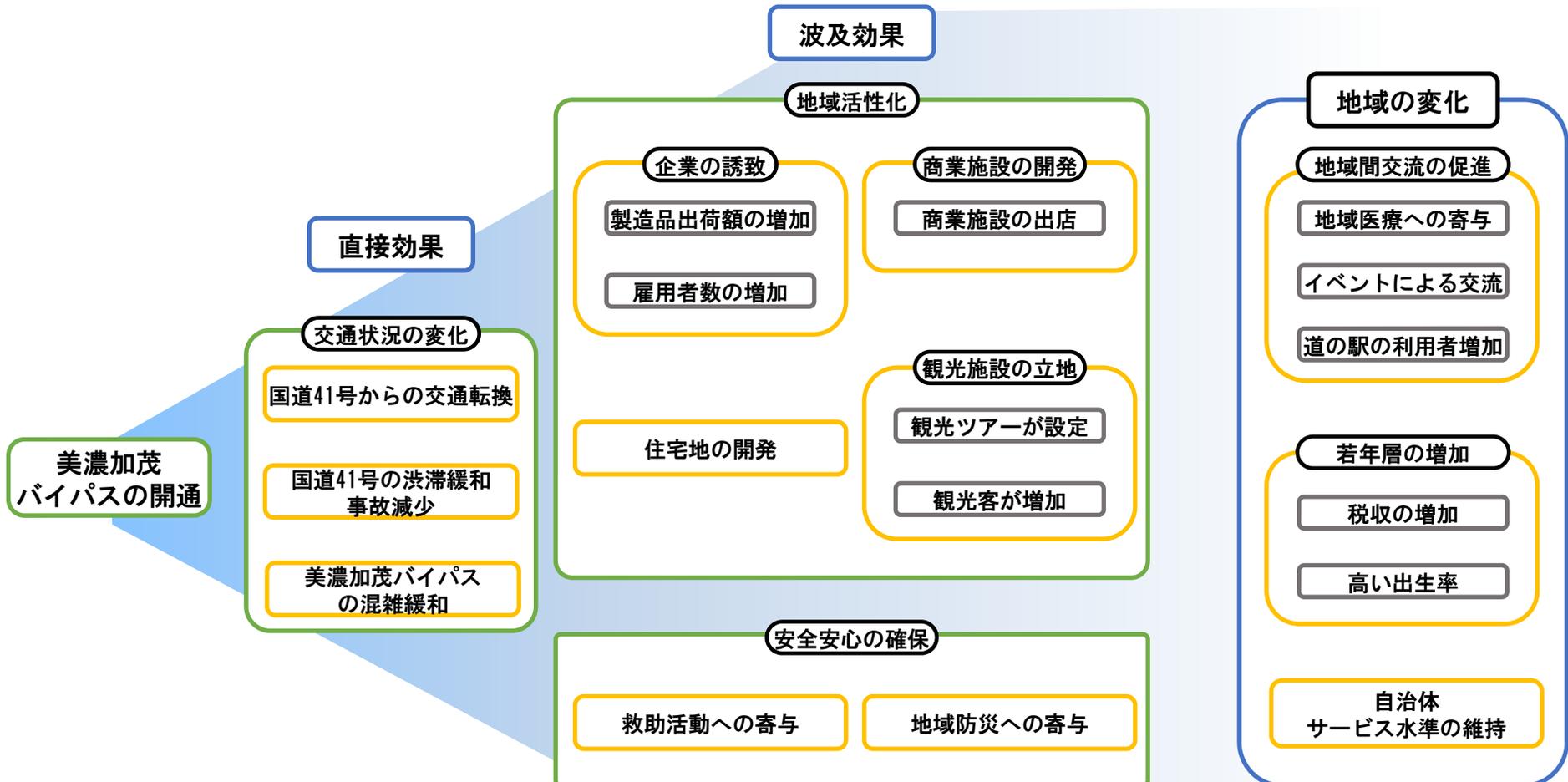
■美濃加茂バイパスの波及効果に関する認識

質問：美濃加茂バイパスが、地域に最も貢献していると思われるものを一つだけ選んでください。



(参考)美濃加茂バイパス整備効果 模式図

・美濃加茂バイパスの整備により、幅広い波及効果が発現しており、地域の取り組みと相まって地域が活性化。



魅力的なまちづくり

(参考)美濃加茂バイパス延伸の経緯

・美濃加茂バイパスの延伸に伴い、用途地域を拡大し、計画的に都市を形成。

